

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

中高一貫教育の特性を生かした特色のある取り組みを進めるとともに、①基礎的な知識・技能、②創造的思考力・判断力・表現力、③主体的に学習に取り組む姿勢、を育む質の高い教育活動を展開し、社会や世界に貢献できる人材を育成する。

4月

学力向上目標①

さいたま市学習状況調査【数学】の本校正答率を維持する。
特に『関数』については、前年度より2pt向上する。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

- ・多面的に捉えられる課題の工夫をし、学び合い活動の中で深め合いを行うことでさらなる定着を図る。
- ・関数の有用性を理解させる

開始期日

5月

具体的な手立て

- ・知識を問うだけでなく、その知識を活用した問題の設定をする
- ・学び合い活動の中で、得られた知識を本人が活用する場面を設定する
- ・式、グラフ、表の3つの関連性および、グラフをかくだけでなく読み取りにも力を入れる

本年度の振り返り

- ・毎授業 ICT を活用した数学の授業を通して、得られた知識を利用して、他人に説明する機会を多く設けた。知識の習得だけでなく、活用まで意識をして授業を受けるようになったため、授業態度やノートの取り方に変化が見られた。
- ・全学年で「関数」について考えた。1年生は関数の有用性や式、グラフ表の関連性を理解し、2、3年生は既習内容の復習から関数のつながりや広がりについて理解を深めた。

達成度

%

2月

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

- ・学び合い、説明し合う活動を意識した授業展開
- ・「関数」の各学年で系統性を意識した学習